

かすが

- P02 かすが市民懇話会
- P04 平成28年度考古企画展 「奴国の首都 須玖岡本遺跡」
- P07 市からのお知らせ
- P10 トピックス
- P11 情報ひろば
- P17 相談窓口／子育て通信
- P18 奴国写真館

今号の表紙

スポーツ少年団40周年記念式典でスポーツを題材にしたミュージカルを演じる劇団やよい座（関連記事を10ページに掲載）。



さすが、かすが。



かすが市民懇話会 市長に活動報告書を進呈

問い合わせ先 秘書広報課広報広聴担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1145

7月13日、かすが市民懇話会は、同会の討議内容をまとめた「かすが市民懇話会(11期、12期)活動報告書」を井上市長に進呈しました。

かすが市民懇話会は、市民公募による会員、市内の公的団体などが推薦する会員の31人で構成され、市民の生の声や生活者の視点からの意見を、市政運営に生かすため活動しています。

活動報告書から

11期・12期の活動では、「見て、考えて、言って、共にやってみる」を年間スローガンに、各回テーマに沿った講話やグループ懇話を行いました。



△活動報告書を提出した市民懇話会会員
(左から杉浦しのぶさん、紙屋彰枝さん、三谷聡一郎さん、井上市長、松尾謙治さん)

■各回テーマ

第1回	春日市の文化財の活用について
第2回	超高齢社会について
第3回	コミュニティのつながりを高めるためには？
第4回	身近で考える男女共同参画社会について
第5回	健康・スポーツの促進について



△奴国の丘歴史資料館を見学する会員たち



※今回提出された「かすが市民懇話会(11期・12期)活動報告書」は、市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>)、市役所情報公開コーナー(市役所2階)、市民図書館で見ることができます。

平成28年度(12期・13期)の活動がスタート

今年度は、13期の会員21人(市民公募11人、団体推薦10人)を加えた、計31人で7月からスタートしました。会員の任期は2年間で、これからの活動が期待されます。

■平成28年度かすが市民懇話会(12期・13期)会員 (区分別に五十音順・敬称略)

区分	氏名
市民公募会員	いしざき なつき 石崎 菜月
	いとう えつみ 伊藤 悦美
	おおた ゆい 大田 優初
	おにつか ふみこ 鬼塚 文子
	かわの やすひろ 川野 康廣
	きと ゆたか 城戸 寛
	しき みえ 志岐 美枝
	すづうら しのぶ 杉浦 しのぶ
	そえだ たかひろ 添田 孝浩
	そこう はるみ 十河 春美
	だいたう くにお 大東 九二生
	たじま ふみてる 田嶋 章照
	ながた とよき 長田 豊喜
	なかの まさつね 中野 正常
	ひらの てつろう 平野 哲朗
	ふじた あゆみ 藤田 歩実
	べっふ まさのり 別府 正紀
	べっふ こ 別府 るみ子
	みたに そういちろう 三谷 聡一郎
	もりやま まさはる 森山 正治
	やまうち りお 山内 理央
いなが まさのり 稲永 正則	
春日市商工会	
うえだ たけとし 上田 剛稔	
春日市小中学校PTA連絡協議会	
おがわ たけなり 小川 全也	
春日市シニアクラブ連合会	
こじま ひさひで 小嶋 久英	
筑紫農業協同組合	
しもかわ ともこ 下川 智子	
春日市文化協会	
ほやの まさか 早野 雅佳	
春日市社会福祉協議会	
ふじいし ひであき 藤石 秀昭	
春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭	
まつお しろう 松尾 志郎	
春日市身体障害者福祉協会	
まつお みつひろ 松尾 光弘	
春日市体育協会	
りゅう みやこ 龍 都矢子	
春日市子ども会育成会連絡協議会	
団体推薦会員	

◆◆「平成27年度かすが市民懇話会について」◆◆

私は、「かすが市民懇話会」に9期、11期に参加させていただきました。4年間の体験を通して、一市民として、春日市をどう捉えていくか、考える機会になったと思います。

会長を務めた平成27年度は、当懇話会会員の皆さんの要望を受け役員で協議の上、各回の懇話テーマを計画しました。

また、年間スローガンにつきましては、市の「協働のまちづくり」をさらに推進するために、市民が共に行動する取り組みについて考えたい、という思いから、「見て、考えて、言って、共にやってみる」と決定しました。

毎回、市長はじめ各部課の職員から情報提供があり、参加者全員で懇話・発表し、市長の所感をいただきました。

施設見学としては、奴国の丘歴史資料館や、福岡市主催の「新・奴国展」に合わせ、伊都国歴史博物館、福岡市博物館を同時期に見学し、春日市における古代の歴史に大きな存在感を感じることができました。

また、4～5月には、完成したばかりの総合スポーツセンターを見学し、この施設を生かした健康スポーツの振興や健康づくりについて懇話しました。

終わりに、今後の春日市およびかすが市民懇話会のみますのご発展を心からお祈りいたします。

かすが市民懇話会
平成27年度会長 紙屋彰枝さん



◆◆◆市長からメッセージ◆◆◆

かすが市民懇話会は、市民の率直な意見を行政施策に生かし、市民と行政との協働による市政運営を一層推進することを目的に、平成16年に設置しました。

12年目となる平成27年度は、さまざまな公共施設を見学し、春日市を持つ資源や魅力を、どのようにまちづくりの中で生かしていくか、多様なご意見をいただきました。

会員の皆さんからいただく貴重なご意見やご提言は、職員共々、良い勉強の機会とさせていただいています。

最後に、会員の皆さんには、ご多忙の中、毎回熱心にご討議いただき、心から感謝申し上げます。

春日市長 井上澄和



奴国の首都 須玖岡本遺跡の秘密に迫る

須玖岡本遺跡は弥生時代の代表的な遺跡で、その重要性から昭和61年に国の史跡に指定されました。奴国の丘歴史資料館では、史跡指定30年を記念し、9月17日(土)から10月30日(日)まで企画展を行います。今回は、展示の内容を一部先取りし、知っているようで意外と知らない「須玖岡本遺跡が奴国の首都と言われる理由」について紹介します。

《根拠1》王墓

今から117年前(明治32年)、民家を新築するため畑の中にあつた大石を動かしたところ、下から甕棺墓が見つけられました。この中には中国で作られ



王墓の埋葬状況の想像図

た銅鏡が約30面、銅矛・銅剣・銅戈など青銅製の武器10本以上、ガラス璧、ガラス勾玉、ガラス管玉など、他にほとんど類を見ない多数の貴重な副葬品が納められていました。特に、鏡の中には中国でも王侯クラスの墳墓でしか出土しない、直径20cmを超える大型の鏡(草葉文鏡)が3面も含まれており、漢の皇帝から厚遇されていたことが分かります。考古学的な発掘調査の成果や中国の歴史書、地名の検証などから、定説では福岡平野一帯に「奴国」があつたとされています。そのため、葬られていた人物は奴国を治めていた王であり、甕棺墓の時期から、後漢の皇帝より「漢委奴国王」の金印をもらった王の数代前の人物だったと考えられています。

《根拠2》身分制度の登場

王墓を中心とした「岡本地区」では、王墓の西北部分にまとまった数の甕棺墓群が見つかっており、墓穴の規模が大きく高い確率で副葬品を伴っています。また、7次調査では、王墓と同時期の墳丘墓も確認されていることから、王族たちの集団墓であつたと考えられます。

これに
対し、奴
国の丘歴
史公園に
なってい
る高台の
「岡本山
地区」で



須玖岡本遺跡1次調査の発掘風景(昭和61年)

須玖岡本遺跡調査の歩み

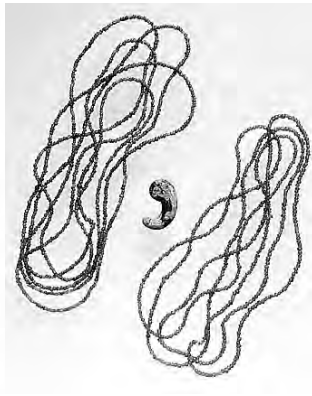
- ◇1899(明治32)年
・王墓発見
- ◇1929(昭和4)年
・京都帝国大学による学術調査
※初めての本格的発掘調査。



- ◇1962(昭和37)年
・九州大学文学部考古学研究室と福岡県教育委員会による調査
- ※甕棺を埋める墓穴の存在を初めて確認し、甕棺墓を調査する上で基準となる調査手法を確立。
- ◇1979~1980(昭和54~55)年
・福岡県教育委員会による調査(県道拡幅のため)
- ・春日市教育委員会による岡本町四丁目遺跡(後に春日市奴国の丘歴史公園として整備)の調査
- ※市単独での初めての発掘調査。このころから開発を前提とした緊急発掘調査が行われるようになる。
- ◇1986(昭和61)年
・春日市教育委員会による須玖岡本遺跡1次調査(王族墓域)

は、同じように集団墓ですが、ほとんど副葬品を伴わず、墓穴の規模も小さいため、王族以外の人たちが葬られていたと考えられています。

このことから、王墓や王族墓が作られた時期には、安定した統治体制が確立し、クニの中に身分制度が生まれていたと考えられます。また、これほど王墓や王族墓がまとまって見つかった地域は限られており、副葬品の数々からも、奴国がいかに栄えていたかがかえります。



(左から) 岡本地区王族墓出土鉄矛、銅剣、ガラス小玉・勾玉

《根拠3》国内最大級の工房跡

坂本地区で見つかった大規模工房跡

王墓の北方約100mの地点では、弥生時代の青銅器工房跡と見られる周囲に溝を巡らせた建物跡が多数見つ



須玖岡本遺跡坂本地区の工房跡

かっています。工房跡の内外から、矛、戈、剣、鏡、小銅鐸、鏃などの鑄型や、埴埴、銅滓、ガラス勾玉鑄型など、青銅器やガラス生産に関連する遺物が大量に出土しており、多様な種類の製品を生産していたことが分かります。工房跡を取り囲む一部の溝には何度も掘り直された跡があり、建物も何度も建て替えを行っていたことから、ここで長期にわたって青銅器生産が行われたと考えられます。まさに古代の最先端技術を集約した工業団地とも言える工房跡の範囲は、全体で2000mを超えており、日本最大規模を誇ります。

工房跡がたくさんある理由

青銅は銅や錫などの合金で、当時の日本では簡単に手に入るものではありませんでした。奴国の強力な王の下で、有力なクニとして直接大陸と交渉を行えるようになり、貴重な材料も安定して供給されるようになったのででしょう。

また、奴国で生産された青銅器は、北部九州各地、四国、対馬などへ広く流通しており、広範囲に及びます。これらの地域への影響力を維持していくために、この地で青銅器が盛んに製造されていたものと考えられます。



(上) 坂本地区出土青銅器鑄型
(左) 坂本地区出土生産関連遺物



・6月に岡本町四丁目遺跡が「岡本遺跡」として国指定の史跡となる

◇1987～2000(昭和62～平成12)年

・須玖岡本遺跡2～16次調査など(旧称、岡本山遺跡、岡本ノ上遺跡、須玖坂本遺跡を含む)須玖岡本遺跡の範囲内で合計23件の調査が行われる

※王族墓域の甕棺墓群の中には、人工的に土を盛り上げた墳丘を持つものがあることを発掘調査で実証。日本最大規模の青銅器工房跡の発見。

◇2000(平成12)年

・史跡名を「岡本遺跡」から「須玖岡本遺跡」に変更

・「須玖岡本遺跡」の遺跡範囲を決定

◇2002(平成14)年

・「須玖岡本遺跡」を4地区に整理する

▽王墓と王族墓の「岡本地区」

▽青銅器工房跡の集中する「坂本地区」

▽岡本地区東側の集落跡の「盤石地区」

▽高所に位置し墳墓群と集落跡からなる「岡本地区」(現在の奴国の丘陵史公園周辺)

◇2003～2007(平成15～19)年

・岡本地区で7件、岡本地区で2件、盤石地区で4件の確認調査

◇2015・2016(平成27・28)年

・岡本地区で20次調査

※日本最大級の甕棺墓が見つかる。最新技術を活用して遺物を取り上げる。福岡平野(奴国エリア)初の青銅製把頭飾が出土。

須玖岡本遺跡岡本地区20次補足調査

最新の調査手法で新たな発見！

この20次補足調査は、6月17日に記者発表し、テレビニュースや新聞各紙の紙面をにぎわせたところです。その調査概要について、お知らせします。

平成27年3月に、須玖岡本遺跡の王族墓とされる一角の確認調査を行ったところ、国内最大級の甕棺墓(紀元前150年ごろ)が見つかりました。金属探査の結果、貴重な青銅器が副葬されている可能性があったため、調査をいったん止めて国などと相談し、このままでは副葬品が腐食などで消滅する恐れがあるため、平成28年2月に補足調査を行い、遺物を取り上げました。

補足調査では、銅剣と青銅製の把頭飾(剣の柄に付ける飾り)が出土し、銅剣の周りには大変貴重な赤色顔料である水銀朱を確認しました。発掘にあたっては、埋葬時の埋め方が分かるように甕棺墓内の土を段階的に掘り下げ、記録を丁寧に取りながら、

春日市では初の試みとなる三次元計測も行いました。青銅器周囲の土には、有機物などの痕跡が残っている可能性があるため九州歴史資料館の協力を得て、青銅器を甕棺の一部と周囲の土砂ごと液体窒素を使って冷凍固化して取り上げ、室内で詳細な調査を行うことにしました。

取り上げた遺物は、さらに精密な三次元計測を行い、この画像解析と丹念な観察調査の結果、副葬品の周囲に絹織物とみられる痕跡を確認しました。これらは今後、九州歴史資料館や九州国立博物館の協力を得ながら、CTスキャンなどによる調査を進めていく予定です。

平成28年度考古企画展 史跡指定30周年記念 「奴国の首都 須玖岡本遺跡」

史跡指定30周年を迎える須玖岡本遺跡の歴史を分かりやすく展示します。

最新の岡本地区20次調査の成果も報告します。

入場は無料です。

期間 9月17日(土)～10月30日(日)

時間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

※休館日は、第3火曜日(祝日のときはその翌日)です。

場所 奴国の丘歴史資料館
(岡本3-57)

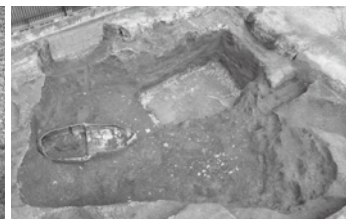
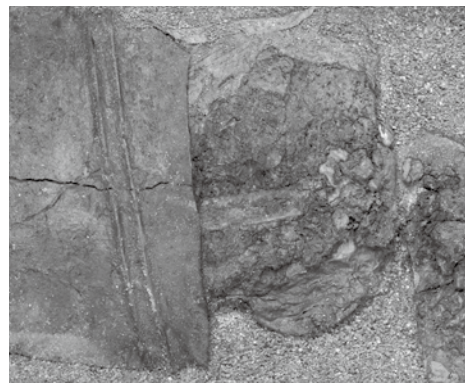
※須玖岡本遺跡など市内の貴重な文化財を市民の皆さんにより親しんでもらうにはどうしたらよいかを共に考えるため、ご意見コーナーを設けます。皆さんの自由な発想や意見を待っています。

問い合わせ先

文化財課文化財担当

☎(501)1144 ☎(573)1077

🌐 <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/nakoku/>



(上) 甕棺墓全景。縦5.2m×横3.9mで国内最大規模
(左) 取り上げ後の遺物。銅剣の右側に水銀朱が見られる。拡大すると繊維状の跡が分かる

広報レポーター
だより

大規模甕棺墓と銅剣、青銅製把頭飾、水銀朱が出土 須玖岡本遺跡報告会

7月17日、奴国の丘歴史資料館で、遺跡周辺の地域を対象とした同遺跡の調査報告会が行われました。会場は参加者で一杯になり、今回の大規模甕棺墓と銅剣、青銅製把頭飾、水銀朱の発見への関心の高さをうかがわれました。参加者の皆さんは、甕棺墓や遺物の説明を受け、その中で示された最新の3Dデジタル技術を使った王族墓を立体的に解析した映像に、感嘆の声を上げました。

参加者からは「人骨は出なかったのか」や「丘陵に王墓がある意味合いは」などの質問が出され、また、「水銀朱

は不老不死の薬として求められていたのではないか」、「朱が使われていたということは、やはり王族ではないか」との職員の説明に興味を引かれていました。

最後に現地見学をして、埋め戻されてはいますが、古代人の営みに皆思いをはせつつ散会。今後の更なる解明に胸が膨らむ1日でした。(広報レポーター 松尾謙治)



△報告会后、現地で説明を受ける参加者たち

日常生活の「ついで」にまちを見守る「ついで隊」に登録しませんか

「ついで隊」は、組織的に活動することはなく、犬の散歩や買い物、ウォーキング、通勤などの個人の日常生活の「ついで」に、腕章などの防犯グッズを着用してまちを見守る防犯ボランティアです。

登録を希望する人は、安全安心課まで申し込んでください。「自分たちのまちは自分たちで守る」という防犯意識を持ち、犯罪のない安全で安心な春日市をつくりましょう。

対象 16歳以上で、市内に居住または通勤・通学する人

申込方法 登録申込書に必要事項を記入し、直接安全安心課窓口

(市役所3階)へ提出するか
ファックス(送信後、電話で送信確認をすること)で送る

※登録申込書は、安全安心課窓口で配付する他、市ウェブサイトに(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/life/sonae/bouhan/tuidetai.html>)からも入手できます。

防犯グッズ

▽腕章 無料(実費200円は、市自治会連合会が補助するため、登録者の負担はなし)

▽ワッペン(希望者のみ) 200円

防犯グッズの受け取り方法

▽窓口申し込み

登録申込書の提出と引き換えに、その場で受け渡し

▽ファックス申し込み

安全安心課から申込者に電話し、

受け取り日時の確認後、同課窓口で引き渡し

申込・問い合わせ先 安全安心課防

犯安全担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1143

医療機関・薬局を利用する際には注意してください

必要な人が安心して受診できるように、医療機関などを利用する際には、次のことを心掛けましょう。

○休日・夜間の受診は最小限に

▽休日や夜間の軽症患者の救急医療への受診が増加し、緊急性の高い重症患者の治療に支障をきたすケースが発生しています。

また、休日や夜間は医療費が高く設定されており、窓口負担も高くなります。

平日の時間内に受診することができないか、もう一度考えてみましょう。

▽休日や夜間に子どもの急病に困ったら、まず、小児救急電話相談(#8000、携帯電話も可)を利用しましょう。
小児科の医師や看護師から症

状に応じた適切な対処の仕方などのアドバイスが受けられれます。

小児救急医療相談受付時間

▽平日：午後7時～翌朝7時

▽土曜日：正午～翌朝7時

▽日曜日：午前7時～翌朝7時

○薬について

▽薬のもらいすぎに注意し、余っているときは、医師や薬剤師に相談しましょう。

▽薬は、飲み合わせによって、副作用が生じることがあります。お薬手帳の活用などで、処方済みの薬を医師や薬剤師に伝え、飲み合わせに注意しましょう。

○かかりつけ医を持ちましょう

▽同じ病気で複数の医療機関を受診することは控えましょう。医



療費を増やすだけでなく、重複する検査や投薬によって体に悪影響を与えることがあります。現在の治療に不安などがあるときは、医師に伝えて話し合いましょう。

▽まずは、かかりつけの医師を持ち、気になることがあったら、かかりつけの医師に相談しましょう。

問い合わせ先 国保医療課国保担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1141



就学時健康診断

市教育委員会は、平成29年4月に小学校に入学する子どもを対象に、健康診断を行います。当日は、就学に当たっての心配や悩みなどについての相談も受け付けます。

対象者には、詳しい内容を記載した案内を9月上旬までに送付する予定です。

対象 平成22年4月2日から平成23年4月1日までに生まれた人

日程・場所

- ▽9月28日(水) 春日北小学校
- ▽9月30日(金) 春日南小学校
- ▽10月4日(火) 春日西小学校
- ▽10月6日(木) 春日原小学校
- ▽10月19日(水) 須玖小学校
- ▽10月20日(木) 春日野小学校
- ▽10月21日(金) 日の出小学校
- ▽10月26日(水) 春日小学校
- ▽11月1日(火) 天神山小学校
- ▽11月2日(水) 白水小学校
- ▽11月8日(火) 大谷小学校
- ▽11月9日(水) 春日東小学校

※車での来場はできません。

受付時間 午後1時30分～2時15分

受付場所 各小学校の体育館または

多目的ホール

健診項目 内科、歯科、視力、聴力、

適性検査

持ってくるもの 母子健康手帳、保護者と子どもの上履き

問い合わせ先 学校教育課保健給食

担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1153

児童扶養手当受給世帯のJ・R通勤定期の割引

児童扶養手当を受給している世帯の人が、J・Rの通勤定期(通学定期は対象外)を購入する場合に、3割引になる制度です。この制度の利用を希望する人は、事前に特定者資格証明書の交付を申請してください。

申請に必要なもの 児童扶養手当証明書、印鑑、申請用写真2枚(6

カ月以内に撮影した縦2.5cm×横2cm、正面向き上半身脱帽のもの)

申請方法

こども未来課母子児童

担当(市役所2階)に必要書類を持参するか、市ウェブサイト

(<http://www.city.kasuga>、

fukuoka.jp/siseijoho/shiryou/shinseisyo.html#nen

U10)から様式を入手し必要書類と併せて郵送する

申込・問い合わせ先 こども未来課母子児童担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1115

子どもの笑顔に包まれた保育園(所)で、働きませんか

保育士資格を持っている人を対象に、第2回春日市公・私立保育園(所)合同就職説明会を開催します。

市内の認可保育園(所)全11園がそれぞれブースを設け、各園の特色や保育方針、仕事内容などを分かりやすく説明します。まずは話を聞いてみたいという人も大歓迎です。

園によっては、フルタイム勤務の他、短時間勤務(1日4時間程度勤務、週3日程度の勤務)の制度もあります。また、保育士だけでなく、看護師、栄養士など若干名も募集します。

事前申し込みは不要で、普段着で参加してください。

日時 9月10日(土)

午後1時30分～午後4時(開場：午後1時)

※開催時間内は、出入り自由です。

場所 市役所2階大会議室

※市民駐車場を利用できます。

参加保育園 昇町保育所、春日原保育所、須玖保育所、大和保育所、岡本保育所、白水保育所、春日中央保育園、若竹保育園、あいあい保育園、まみい保育園、春日やよい保育園

問い合わせ先 こども未来課保育担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1115

犬の散歩マナーが大切です

愛犬との散歩は、とても楽しいものです。

しかし、社会には犬が好きな人もいれば、怖いと思う人もいます。犬の大きさに関わらず、散歩など外出するときは、必ず手綱をしましょう。

また、フンをしたときは、必ず持ち帰りましょう。尿をさせる場所も迷惑にならないようなところを選び、ペットボトルなどで水を持参し、排尿の後は必ず流しましょう。

問い合わせ先

環境課生活環境担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1147



出前トーク 8月後半

市民との協働のまちづくりをさらに進めるため、市長が各地区公民館を訪問し、市民の皆さんと意見交換をします。

気軽に参加してください。

○地区トーク

日程・会場

- ▽8月22日(月) 小倉東地区公民館
- ▽8月25日(木) 春日公園地区公民館
- ▽8月30日(火) 宝町地区公民館
- ▽8月31日(水) 光町地区公民館
- 時間 午後7時～8時30分

○春日市六中・生徒会サミット 出前トーク

春日市六中・生徒会サミットで、中学生を対象に開催します。

日時 8月24日(水)

午後1時～2時

場所

ふれあい文化センタースプリングホール(大谷6-24)

※一般の人は参観のみです。

問い合わせ先 秘書広報課広報広聴

担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1145

第11回春日市中学生英語暗唱・スピーチ大会開催

英語に親しみ、英語力の向上につなげることを目的に、英語暗唱・スピーチ大会を開催します。ぜひ来場してください。

日時 8月23日(火)

午後1時～4時30分

場所 ふれあい文化センター旧館サ

ンホール(大谷6-24)

出場者 市立中学校の生徒

部門

▽課題の部 学年ごとに指定された課題文を、聞き手に伝わるように

工夫しながら暗唱

▽フリーの部 自由なテーマでの英語によるスピーチ

表彰

▽課題の部・学年ごとに最優秀賞1人、優秀賞3人

▽フリーの部・最優秀賞1人、優秀賞3人

問い合わせ先 学校教育課学校教育

担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1153

老齢基礎年金の繰上げ・繰下げ受給

老齢基礎年金は、原則65歳から受けることができます。しかし、希望すれば60歳から70歳までの間で、繰り上げて、または繰り下げて老齢基礎年金を受けることができます。これらの場合の支給率は、下表を見てください。

繰上げ請求時の注意点

▽繰上げ請求後に、病気やけがなどで一定の障がいがある状態になったとき、障害基礎年金は受けられない

▽繰上げ請求によって決定した金額は、以後変更されない(物価変動による金額の変更あり)

▽すでに他の年金を受給している場合は、その年金は支給停止になることがある

問い合わせ先

▽南福岡年金事務所

☎(552)6112

☎(541)7649

▽市民課年金担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1141

■「繰上げ・繰下げ請求」をした場合の年金支給率
(65歳となる月から受給を始めた場合の年金額を100%としたとき)

60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳	66歳	67歳	68歳	69歳	70歳
70%	76%	82%	88%	94%	100%	108.4%	116.8%	125.2%	133.6%	142% (以降同じ)
満65歳となる月から1カ月繰り上げるごとに0.5%ずつ減額					100%	満65歳となる月から1カ月繰り下げること0.7%ずつ増額				

春日野中学校

認知症サポーター養成講座

市、春日市地域密着型サービス事業者、社会福祉協議会の三者が、7月12日、春日野中学校で「認知症サポーター養成講座」を開催しました。中学生を対象に講座が行われるのは市内で初めてで、同校3年生 275人が参加しました。

市職員は生徒に「認知症という病気を知っていますか」という問いかけをし、認知症の症状や認知症の人への接し方についての話などをしました。

その後、認知症に関するクイズが出され、生徒たちは迷いながらも挙手で答えていました。

三者は、今後も幅広い年代に「認知症」を正しく理解してもらうために、講座を開催していく予定です。



△認知症の人への対応について劇を行うスタッフたち

市スポーツ少年団

40周年記念式典兼第40回認定式

7月17日、ふれあい文化センタースプリングホールで、市のスポーツ少年団に所属する団員や関係者などが参加し、市スポーツ少年団40周年記念式典兼第40回認定式が開催されました。

記念式典は、市に拠点を置く「劇団やよい座」によるオリジナルミュージカル「DÉJÀ VU FRÉBÉND」で始まり、楽しい歌やダンスで、スポーツを通して育まれる友情を表現しました。会場では大きな笑い声が上がったり、真剣に見入ったりする姿が見受けられました。認定式では、40周年記念功労者や新体力テストA判定優秀者の表彰、登録指導者への三カ年表彰や委嘱証交付、認定指導者やジュニアリーダーの紹介が行われました。団員誓いの言葉では、5人の団員が力強く団員綱領を発表し、これまでの感謝の気持ちを手話で表す場面もありました。主催者の中谷純子なかたにしゅんこさん（市スポーツ少年団本部長）は「皆様のご協力で40周年を迎えることができました。ありがとうございました」と感謝の言葉を述べました。



△「団員の誓い」を述べる団員たち

性犯罪に遭わないために

性犯罪被害防止 街頭啓発

▶ JR博多南駅周辺に設置された街頭防犯カメラ



7月22日、JR博多南駅前で、性犯罪被害防止の街頭啓発を行いました。

この日は、春日警察署、福岡県警察本部、福岡県警友会および春日市が合同で、帰宅途中の女性など約200人に対し、周囲を警戒しながら歩くことなどを呼びかけました。

同駅周辺では、性犯罪などの抑止のため、市が街頭防犯カメラを3カ所に合計8台設置し、7月から運用を開始しています。性犯罪の被害に遭わないために、深夜の1人歩きは避ける、イヤホンをしたり、スマホを見ながら歩いたりしないことなどに注意しましょう。



△JR博多南駅で性犯罪被害防止を呼びかける職員たち

情報 *i* ひろば

春日市役所 ☎(584)1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp

イベント

飲酒運転撲滅 安全安心フェア

今年も、飲酒運転が原因で「海の中道大橋において幼児3人が犠牲となった事故」から10年、また、「粕屋町において高校生2人が犠牲となった事故」から5年の節目の年です。しかし、飲酒運転事故発生件数は、昨年、5年ぶりに増加に転じ、今年も昨年と同様のペースで発生しています。

そこで、飲酒運転の撲滅を図るため、春日警察署主催の「飲酒運転撲滅安全安心フェア」が開催されます。

当日は消防署や自衛隊の車両展示や、警察官による白バイのデモンストラレーションも併せて行います。

参加費は無料です。ぜひ来場してください。

日時 8月19日(金)

午後1時30分～5時
場所 西鉄自動車教習所(大野城) 市山田3-12-15

※荒天時は、中止になる場合もあります。

※公共交通機関などで来場してください。

問い合わせ先

▽春日警察署交通第一課
☎(580)0110(☎兼用)

▽安全安心課防犯安全担当
☎(584)1111(代表)

☎(584)1143



陸上自衛隊 定期演奏会

陸上自衛隊第4師団「第4音楽隊第41回定期演奏会」を行います。

入場は無料ですが、事前応募が必要です。

日時 9月17日(土)

午後2時～4時(開場：午後1時30分)

場所 アクロス福岡シンフォニーホール(福岡市中央区天神)

1-1-1

応募方法 9月5日(月)(消印有効)

までに、往復はがきか同団ウェブサイト(http://

www.mod.go.jp/gsdf/wae/4d/index.html)からメールで応募する

※チケットかきがきがないと入場できません。

※未就学児の入場はできません。

申込・問い合わせ先

同団司令 部総務課広報室定期演奏係(Tel:086-666-6大和町5-12)

☎(591)1020

☎(500)2730

adminpr-4d@inet.gsdf.mod.go.jp

つくしカルチャーフェスティバル 音楽と食の祭典

一般社団法人つくし青年会議所設立45周年記念事業とし、「音楽」をコンセプトとした、地域の自然、歴史、文化、食を融合することで「音楽で賑わうまち」を演出する、つくしカルチャーフェスティバルを行います。

日時

▽9月3日(土) 午前10時～午後7時

▽9月4日(日) 午前10時～午後6時

場所 天拝山歴史自然公園(筑紫野市武蔵626-15)、武蔵寺(筑紫野市武蔵621)、二日市温泉「博多湯」(筑紫野市湯町1-14-5)

問い合わせ先 同会議所事務局

☎(924)8338(代表)
☎(921)2906

博多座市民半額観劇会 おたふく物語

博多座で行われる藤山直美さん他出演の「おたふく物語」の公演チケットを半額で購入できます。

日時

▽10月5日(水) 午後1時～

▽6日(木) 午前11時～

▽8日(土) 午後4時～

▽11日(火) 午前11時～、午後4時～

▽13日(木) 午前11時～

場所 博多座(福岡市博多区下川端町2-1)

料金

A席7250円(通常1万4500円)

※取り扱いない手数料が1枚400円(2枚の場合700円)と、別途振替手数料が必要です。

定員 各回100人(応募多数の場合抽選)

申込方法 8月23日(火)(消印有効)

までに、はがきに希望公演日時(一通1公演のみ)、参加人数(1人または2人)、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して送る

申込先 〒810-8799日本郵便(株)福岡中央郵便局留「市民半額会」宛て

問い合わせ先 公益社団法人日本演劇興行協会市民半額会事務局

☎(751)8258

受験者を一般募集 第6回知のチャレンジKASUGA

市教育委員会は、チャレンジする心を高めることを目的に、小学校5・6年生を対象として国語、算数の問題に挑む知のチャレンジKASUGAを開催します。

今回も、生涯学習の一環として、小学校5・6年生に加え、一般の参加者も募集します。

参加は無料です。小学生と同じ会場で小学生のチャレンジ問題に挑戦してみませんか。

対象 20歳以上の市民(学生を除く)

※小学校5・6年生の募集は、終了しています。

日時 9月3日(土)

午前10時～11時20分(受付：午前9時30分)

場所 ふれあい文化センター旧館(大谷6-24)

教科 国語、算数(小学校6年生程度)

定員 100人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具

申込方法 8月15日(月)～26日(金)に、電話かEメールで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 学校教育課

☎(584)1111(代表)

☎(584)1153

子育て

はじめまごころなかちゃん 参加者募集

市内に居住する生後2カ月から6カ月(平成28年3月～6月生まれ)の子どもとその保護者を対象に、お出掛けデビューや友達づくりを応援する教室を開催しています。

月齢が近い子どもとの親子同士で、交流を楽しめます。

※2日間とも参加できる人で、初めて参加する子どもが対象です。

※きょうだい児の参加はできません(託児なし)。

日程 9月9日(金)、14日(水)
時間 午前10時30分～11時30分
場所 須玖児童センター(須玖南2-1-20)

内容 親子あそび(タッチケアなど)、保護者同士の交流会、保育士による相談(希望者のみ)

定員 15組(申込先着順)

申込方法 8月18日(木)～31日(水)の午前10時～午後6時に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで子どもの名前、生年月日、居住地区、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 こども未来課児童担当(須玖児童セン

ター内)
☎(573)24331
☎(584)7739
✉sugu-j@city.kasuga.fukuoka.jp



離乳食教室 参加者募集

赤ちゃんの食事量や内容で悩んでいる人を対象とした、離乳食の作り方や進め方を学ぶ教室(離乳食中期以降の話が中心)です。

託児(12人、申込先着順、1人300円)もあります。

対象 生後6～8カ月の子ども(保護者)
日時 9月27日(水)
午後1時30分～2時50分
(受付:午後1時～)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

材料費 2000円

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、エプロン、三角きん、手ぶきタオル、飲み物、託児に必要な道具(名前を記入)

申込方法 8月15日(月)～29日(月)に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、子どもの名前・性別・生年月日、

託児の有無を伝える
申込・問い合わせ先 子育て支援課母子保健担当
☎(584)1015
☎(501)0051

健康

気軽に相談してください 栄養相談

いきいきプラザでは、管理栄養士による健康づくりのための栄養相談を行っています。

相談は無料です。

糖尿病などの生活習慣病が気になる人など、気軽に相談してください。

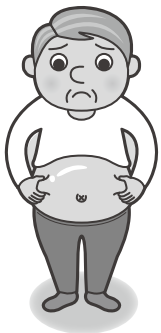
※前日までに予約が必要です。詳しくは問い合わせください。

日程 8月31日(水)、9月14日(水)
時間 午後1時30分～4時30分
うち1時間程度

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

予約・問い合わせ先 健康スポーツ課成人保健担当

☎(501)1134
☎(501)0051



環境

風呂敷の楽こころ 参加者募集

一枚の風呂敷が、包み方によりいろいろな形に変わります。機能的であると同時に、アレンジ次第で見えた目も華やかになる、昔ながらの知恵を学んでみませんか。

参加は無料です。

日時 9月6日(水)
午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター実習室A(大谷6-24)

定員 20人(申込先着順)

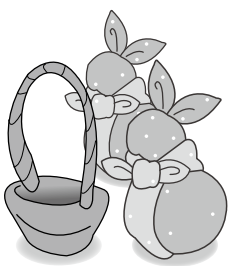
申込方法 8月15日(月)～30日(水)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

※参加者には、後日詳細を知らせます。

申込・問い合わせ先 環境課環境保全担当

☎(584)1111(代表)
☎(584)1147

✉kankyo@city.kasuga.fukuoka.jp



安全安心ポイント 飲酒運転の撲滅

県内では、飲酒運転を原因とした交通事故が後を絶たず、「飲酒運転の撲滅」には程遠い状況です。

県内から飲酒運転を撲滅するためにも、「飲酒運転ではないか」と感じたら、110番通報のご協力をお願いします。

飲酒運転をなくすための3つの約束

- 1 酒を飲んだら運転しない
運転者は、酒を飲んだら運転せず、公共交通機関や運転代行業者などを利用する。
- 2 運転をする人に酒を飲ませない
運転する予定がある人には、絶対に酒を勧めたり、飲ませたりしない
- 3 酒を飲んだ人には運転をさせない
飲酒した人には絶対に運転させないとともに、飲酒して運転する人の車に同乗しない

問い合わせ先

- ▼安全安心課防犯安全担当
☎(584)1111(代表)
☎(584)1143
- ▼春日警察署安全まちづくり推進室
☎(500)0110(同兼用)



フードマイレージとは

最近、よく外国産の食べ物を見かけますが、日本で消費される食材のうち、外国産の食べ物の割合は実に6割に及びます。

これらの輸入食品が環境に与える負荷の大きさを測る指標として、フードマイレージがあります。これは、食料の輸送距離という意味を持ち、遠くから運んだり、環境負荷が大きい輸送手段で運んだりすると、値が大きくなります。日本はこの値が世界の主要国と比べて特に大きく、いかに外国産の食料に依存しているかが分かります。

フードマイレージを小さくする方法 地産地消を心掛ける

食料を運ぶ距離が長いと、飛行機やトラックが排出するCO2が増え、同時に新鮮さも失われます。最近ではスーパーマーケットなどでも地元で作られた野菜を販売する産地直送コーナーも増えています。地元の食材を選び、地産地消を心掛けましょう。

エコレールマークを探す

CO2排出量の少ない鉄道貨物輸送を利用している企業は、国土交通省から認定を受けてエコレールマークを表示することができます。



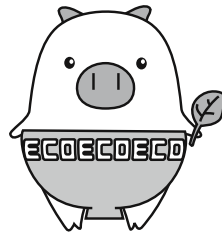
商品パッケージやカタログ、広告などに表示されているので、積極的にエコレールマークが付いた商品を選びましょう。

今日をきっかけに、これらのポイントを押さえながら、エコな食生活を一緒に目指しませんか。

問い合わせ先 環境課環境保全担当
☎(584)1111(代表) F(584)1147

あなたもエコファミリーになりませんか
県は、家庭での電気使用量の削減などの取り組みを推進する「エコファミリー応援事業」を実施しています。
対象 県内に居住する人
事業の内容
▽申し込み後、県から「エコファミリー応援パスポート」が郵送されます。パスポートを協賛企業の店で提示すると、割り引きなどの特典が受けられます。協賛企業や特典の情報は、ふくおかエコライフ応援サイトで随時紹介されます。
▽上半期および下半期の家庭での電気、ガス、水道使用量の取り組み結果を報告すると、協賛企業で使用できる「エコチケット(金券)」が抽選で当たります。

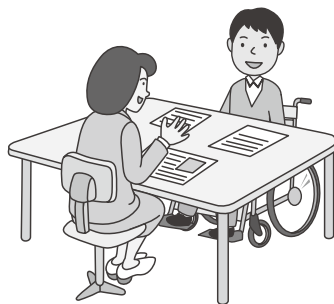
▽さらに、夏季(7～9月)および冬季(12月～翌年2月)期間の電気使用量の検針票を報告すると、抽選で九州エコライフポイントや協賛企業の提供賞品が当たります。
申込方法 「ふくおかエコライフ応援book」の申込書をファックス、郵送で提出するか、「ふくおかエコライフ応援」サイト(<http://www.ecofukuka.jp>)から申し込み
申込・問い合わせ先 県環境保全課地球温暖化対策係
☎(643)33556
F(643)33557



福祉
ひとり親家庭親子夏休みレクリエーション
「さあ、思いっきり思い出そう!」
市母子寡婦福祉会(団体通称名:レインボー福祉会)は、一人親家庭の親子を対象に、バスで行く「夏休み★レクリエーション」を行います。
日時 8月27日(出) 午後1時20分～午後10時
(集合:午後1時)
集合帰着場所 春日市役所 ※市役所駐車場は有料です(最大800円)。
行き先 スペースワールド(北九州市八幡東区)
入場料など(フリーパス・ミールクーポンを含む)
▽大人 3000円(会員2000円)

▽中学・高校生 2000円
▽小学生以下 1000円
▽入場料などは、現地で直接支払ってください。
定員 親子25人(申込多数の場合抽選)
申込方法 8月15日(月)～22日(月)(16日(火)は休み)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を伝える
※参加決定者には後日連絡します。
申込・問い合わせ先 白水大池公園虹の売店
☎(596)9925(F兼用)
✉kasugaboshi@wak.dbiq.jp
平成28年度障害者雇用促進面談会
就職を希望する障がい者と企業の人事担当者が直接面談を行います。

参加は無料です。履歴書を持参してください。
日時 9月20日(火) 正午～午後4時
場所 福岡国際会議場(福岡市博多区石城町2-1-1)南(春日公園3-2)
問い合わせ先 ハローワーク福岡
☎(513)8609
F(513)8606



**県ひとり親家庭等就業・自立支援センター
ひとり親家庭のための講習会**

同センターは、一人親家庭の就労、自立促進のための講習会を行います。

託児（1歳以上の未就学児、要予約）も行います。

歯科助手講習会

歯科助手専門員の資格取得に向けて、受付窓口の対応、マナー、会計などの事務関連業務や、治療の流れに合わせた診療介助業務など、必要な知識と技能を習得します。

対象 一人親家庭の母、父、寡婦で、資格を生かして就職や転職を希望している人

※講習会の全日程に出席し、終了後にアンケートに回答する必要があるります。

日程 9月24日～11月19日の毎週土曜日(全9日間)

時間 午前9時30分～午後3時30分

場所 クローバープラザ学習室(原町3ー1ー7)

受講料 無料(認定試験料・テキスト代の一部負担金として5000円の自己負担あり)

定員 20人(申込多数の場合は書類選考、申込少数の場合は中止の可能性あり)

申込方法 9月5日(月)必着までに、郵便かファックスで申

込

込書を送る

※申込書はこども未来課(市役所2階)、県保健福祉環境事務所社会福祉課(大野城市白木原3ー5ー25)またはウェブサイトで(<http://fu.kuokaken.or.jp/>)で入手できます。

申込・問い合わせ先 同センター

(〒816-0804原町3ー1ー7クローバープラザ受付箱11号)

☎(584)39331

☎(584)39232

講演講座

**認知症予防教室
参加者募集**

認知症を予防するための、実践中心で脳の活性化を行う楽しい教室です。認知症サポーター養成講座を兼ねて行います。

次のいずれか一つのコースのみ参加できます。

各教室の修了者には「認知症の方を支援します」というメッセージのオリジナルリングを呈呈します。

参加は無料です。

○男性コース(やや運動強度が高い)

対象 おおむね65～75歳の市民(男性)

日程 9月14日～10月5日の毎週水曜日(全4回)

週水曜日(全4回)

講師 鶴園英美さん(運動指導士)

定員 20人(申込先着順)

○チャレンジコース(やや難易度の高い計算や作文を行う)

対象 おおむね65～80歳の市民

日程 10月31日～11月21日の毎週月曜日(全4回)

講師 西野拓見さん(介護福祉士)

○やさしめコース(簡単な脳トレをじっくり行う)

対象 65歳以上の市民

日程 11月1日～22日の毎週火曜日(全4回)

講師 三根小珠恵さん(介護福祉士)

定員 30人(申込先着順)

時間 午後1時30分～3時30分

場所 いきいきプラザ(昇町1ー120)

申込方法 電話、ファックス、直接高齢課窓口(市役所1階のいづれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える)

申込・問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

☎(558)12005

☎(584)30909

**テーピング講習会
受講生募集**

スポーツに関わる各団体の指導者および保護者または、市内に居住し、テーピングに興味のある人



**仲良しボランティア3人娘
井手佐智子さん、木村美鈴さん、
長野須美子さん(年齢は秘密！)**

老人福祉センターナギの木苑で、毎月1回開催している「レッツふれあい体操」は、脳トレ体操やゲームなど、楽しい内容で人気の教室です。そこで講師役を務めているのが、井手さん、長野さん、木村さんのボランティア3人娘。教室は3人の



△左から井手さん、長野さん、木村さん

見事な連係プレーにより、笑いの絶えない和やかな雰囲気が進みます。そんな3人は、ボランティア活動を始めて約20年の大ベテラン。始めたきっかけは、親の介護や退職後のチャレンジなど理由はそれぞれですが、「みんなが笑ってくれるときがうれしい」と、思いは一緒です。輝く笑顔の3人娘にはファンも多数。あなたもぜひ会いに来てみませんか。

問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当
☎(584)1111(代表)
☎(584)30909

持ってくるもの 筆記用具、タオル、飲み物

申込方法 9月2日(金)までに、電話かファックスで住所、氏名、年齢、連絡先を伝える

申込・問い合わせ先 スポーツ少年団事務局 浦田

☎080(4280)3644
☎(558)0294

場所 総合スポーツセンター1階会議室1・2・3(大谷6ー28)

参加費 1人5000円(練習用テーピング代)



**KBC点字教室
受講者募集**

点訳などのボランティア養成を目的とした講座です。
点字や視覚障がい者の支援に関心があり、全日程参加できる人を募集します。

受講は無料です。

期間 10月4日(火)～12月20日(火)の
毎週火曜日(全12回)

時間 午前10時～正午

場所 KBC会館(福岡市中央区
長浜1-1-134)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 9月1日(休)の午前9時
30分以降に、電話で申し込
む

申込・問い合わせ先 KBC開発
株点字教室係

☎(751)4070

☎(715)1148

**筑紫保健福祉環境事務所
食品衛生責任者養成講習会**

県食品衛生法施行条例で営業施設ごとの設置が義務付けられている、食品衛生責任者の知識と技術を身に付けるための講習会を開催します。事前申し込みは不要です。
※講習会終了後に修了書を交付します。

対象 食品関係営業者および従事
者や、受講を希望する人

日時 9月14日(水)

午前10時～午後5時

場所 クローバープラザ1階ク
ローバーホール(原町3-1
1-7)

受講料 8000円

定員 280人

問い合わせ先 筑紫食品衛生協会
(大野城市白木原3-1-51
25)

▽同協会

☎(575)5056

☎(982)8319

▽筑紫保健福祉環境事務所

☎(513)5582

募 集

**公益財団法人余慶会
奨学生募集**

同会第2回の奨学生を募集しま
す。

対象 次の全ての条件を満たす人
▽県内の高等学校に在籍し、平成
29年3月卒業予定の生徒

▽一人親家庭(児童扶養手当を受
給している家庭)や里親家庭に
属しているか、児童養護施設
などに入所しており、学習意
欲が高く大学(短期大学、専門
学校を含む)などへの進学を希
望する生徒

募集人員 40人程度

給付額 年額50万円(返済義務な
し)

選考方法 書類審査

申込期限 9月30日(金)(必着)

※申込方法や併給制限など、詳し
くは同会ウェブサイトを([http://
yokukai.cosmospc.co.jp/](http://yokukai.cosmospc.co.jp/))
で確認してください。

申込・問い合わせ先 同会

☎(517)5668

☎(433)0666

**中学生と遊ぼう！
参加者募集**

NPO法人子育てネットワーク
春日は、中学校と協力して乳幼児
と中学生との交流授業「中学生と
遊ぼう！」を開催します。

これは、中学3年生の家庭科(保
育)の授業として中学生が幼児と
交流し、育児について学習するも
のです。

この交流授業で中学生と交流す
る幼児を募集します。参加は無料
です。ぜひ参加してください。

対象 0～3歳までの乳幼児とそ
の保護者

日程 9月5日(月)、12日(月)、20日
(火)、26日(月)(1日のみの参
加も可)

時間 午前9時30分～(約2時間)

場所 春日北中学校(桜ヶ丘7-
20)

定員 各20組

申込方法 9月2日(金)までに、
ファックスかEメールで申
し込む

申込・問い合わせ先 NPO法人
子育てネットワーク春日
(昇町3-1-05福祉団体

連絡室内)
※毎週水曜日の、午前10時～午後
2時のみ入室しています。

☎(572)8740(☎兼用)

☎kosotatekasuga@yahoo.
co.jp

**公益財団法人福岡県国際交流センター
日本語パートナーズ派遣事業(福岡県枠)**

国際交流基金が実施する事業で
す。現地で日本語教師のアシス
タントとして日本文化・福岡の魅
力などを紹介する業務に携わる人
を、募集・推薦します。

対象 20歳～69歳で日本国籍を有
し、県内に居住または通学・
通勤している人

派遣先
▽タイ 10人
▽インドネシア 20人

派遣期間 平成30年3月頃まで

申込方法 9月15日(木)(必着)まで
に、ファックス、Eメール、
直接窓口(午後5時までの)
いずれかで申し込む

※費用や条件など、詳細は問い合
わせてください。

申込・問い合わせ先 同センター
企画・交流班(福岡市中央
区天神1-11-1アクロス
福岡西館8階)

☎(725)9204

☎(725)9205

☎exchange@kokusaihibo.
or.jp

☎http://www.kokusaihibo.
or.jp/

or.jp/

**ボーイスカウトと仲良くなろう！
活動見学・体験会参加者募集**

ボーイスカウト春日第一団は、
元気に楽しく活動できる仲間を募
集しています。
自然に興味を持っている子ども
たちと一緒に、ボーイスカウト活
動を見学・体験してみませんか。
楽しく遊べる野外活動を行いま
すので気軽に参加してください。
※体験会は、保護者も一緒に参加
し、野外活動は運動のできる
服装で参加してください。

対象
▽ボーイスカウト・幼稚園・保
育園年長～小学2年生
▽カブスカウト・小学3年～小学
5年生
▽ボーイスカウト・小学6年～中
学3年生

▽成人指導者…ボーイスカウトに
興味のある人

日時 9月4日(日)
午前10時～正午(受付…午
前9時30分～)

場所 春日公園芝生広場(少雨の
ときは児童館(芝生公園南
側、児童コーナー横)

定員 20人程度

問い合わせ先 日本ボーイスカウ
ト春日第一団事務局 石橋
(大谷8-1-41)

☎(573)1393(☎兼用)

or.jp/

or.jp/

or.jp/

or.jp/

or.jp/

or.jp/

or.jp/

試験

平成28年度 採石業務管理者試験

平成28年度の採石業務管理者試験を行います。

試験日時 10月14日(金)
午前10時～正午

場所 県吉塚合同庁舎603A・B会議室(福岡市博多区吉塚本町13-50)

願書受付期間 8月8日(月)～9月16日(金)(郵送の場合は当日消印有効)

願書配布・受付場所 県商工部工業保安課採石係(福岡市博多区東公園7-7)

受験手数料 8000円(県領収証紙で納入)

合格発表日 11月上旬(予定)

問い合わせ先 県同課採石係
☎(043)34338
☎(043)34444

平成28年度 行政書士試験

平成28年度の行政書士試験を行います。詳しくは、試験案内を見てください。

試験日 11月13日(日)

会場 福岡工業大学(福岡市東区和白東3-30-1)

受験願書受付期限
▽インターネット:8月30日(火)の

午後5時
▽郵送:9月2日(金)
合格発表日 平成29年1月31日(火)

試験案内および受験願書の配布
▽郵送配布
期間 8月26日(金)まで

請求先 一般財団法人行政書士試験研究センター(〒100-8779日本郵便株式会社銀座郵便局留)

▽窓口配布
期間 9月2日(金)まで

場所 福岡県庁県民情報センター、市町村支援課(福岡市博多区東公園7-7)、福岡県行政書士会(福岡市博多区東公園2-131)

願書送付・問い合わせ先 一般財団法人行政書士試験研究センター
☎03(3263)7700
☎03(3263)7720
🌐http://gyosei-shiken.or.jp/

相談

親子のなやみ 相談窓口の開設

子育て、非行、いじめ、ひきこもり、就労、経済的な問題など、さまざまな悩みを持つ子どもや若者とその保護者からの相談に、電話や面接(事前予約が必要)で対応する相談窓口を開設します。

相談は無料です(電話代、会場までの交通費は自己負担)。
期間 9月9日(金)～10日(土)

時間 午前9時30分～午後4時30分

相談電話番号
☎0942(39)0535(期間中の臨時電話)

面接相談会場 久留米市民交流センター(久留米市城南町15-13)

予約・問い合わせ先 県人づくり・県民生活部私学振興・青少年育成局青少年育成課
☎(643)33888
🌐http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/nayami-soudan32.html

**相談に応じます
アイヌの方々からの悩み**
公益財団法人人権教育啓発推進センターでは、アイヌの方々のお悩みを受けるフリーダイヤルを開設しています。

嫌がらせ、差別、プライバシー侵害などの相談にも応じます。気軽に相談してください。

相談は無料で、匿名で構いません。秘密も厳守します。

受付 月～金曜日
※祝日、12月29日～1月3日を除きます。

時間 午前9時～午後5時

相談専用電話
☎0120(771)2008

※来訪による相談は、月～金曜日の午後1時～5時で、事前予約が必要です。

問い合わせ先 公益財団法人人権教育啓発推進センター
☎03(5777)1803
🌐http://www.jinken.or.jp/

その他

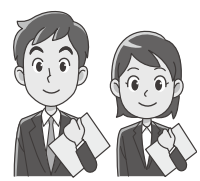
**利用してください
30代チャレンジ応援センター**
正社員としての就労を希望するおむね30～39歳の求職者を対象に、合同会社説明会・面談会を開催します(年齢による入場制限なし)。

その場で面談することができません。入場は無料で、予約、履歴書は不要です。

日時 9月2日(金)
午後0時30分～4時30分

場所 福岡ビル9階大ホール(福岡市中央区天神1-11-17)

問い合わせ先 同センター
☎(720)8831
☎(725)1788



輝く子どもたち

考えて行動する生徒

6月17日、梅雨の合間の好天の下、本校の生徒たちは、地域清掃活動に臨みました。これは、生徒会スローガン「考えて動く」の行動の一つとして、地域のために「何か出来ないか」を考え、取り組んだものです。

自治会長さん方への「自分の住んでいる地域をきれいにしたいです」という学校運営協議会での緊張のアピール、実施に向けた準備など、生徒たちにとっては想像以上に困難があったように思います。しかし、地域集いを重ねるうちに、リーダーたちの言葉には熱がこもり、聞く生徒の態度も徐々にリリしく変化しました。

当日はPTA地区委員会の協力も得ながら、「地域をきれいにしたい」という当初の目的を達成することができました。生徒たちの思いを受け止め、このような活躍の場を与えてくれる地域や家庭に感謝するとともに、生徒たちがこの経験を糧に、地域の担い手として成長していくことを期待しています。

春日北中学校校長 中川哲治

■相談窓口

※日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

法律・生活・行政など

- ◆春日市無料法律相談 ☎(584) 1148
第3水曜日/10時～16時/市役所/第1水曜日9時以降の平日に電話予約/先着15人
- ◆春日市消費生活相談 ☎(584) 1155 (E兼用)
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど/月～金曜日/10時～12時15分、13時～16時/じよなさん
- ◆定例行政相談 ☎(584) 1111 (代表)
国の行政に関すること/第4火曜日/10時～15時/市役所
- ◆福岡県交通事故相談所 ☎(622) 0403 ☎(643) 3168
月～金曜日/9時～17時(受付は16時まで)/福岡県庁

子育て・子どもの悩み、児童福祉

- ◆春日市子ども・子育て相談センター ☎(584) 1015 (F) (501) 0051
月～金曜日/8時30分～17時/いきいきプラザ
- ◆児童虐待相談 児童相談所全国共通: 189 (いちばやく)
- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586) 0023
月～金曜日/8時30分～17時15分/電話相談は24時間受付
- ◆養育費に関する電話相談 ☎(584) 3931
月～金曜日/9時～16時/福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター

高齢者の介護や福祉

- ◆北地域包括支援センター ☎(589) 6227 (F) (589) 6228
- ◆南地域包括支援センター ☎(595) 8188 (F) (595) 6069

月～金曜日/8時30分～17時

人権

- ◆定例人権(悩みごと)相談 ☎(584) 1201
第1火曜日/10時～15時/市役所2階市民相談室(予約不要)
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922) 2881
月～金曜日/8時30分～17時15分/福岡法務局筑紫支局

女性の悩み

- ◆春日市男女共同参画センター ☎(584) 1202
月～金曜日/8時30分～17時/じよなさん
- ◆ちくし女性ホットライン(暴力・DV・セクハラ相談) ☎(513) 7335
月・水～金曜日12時～19時/土曜日10時～17時(祝日、年末年始を除く)
- ◆福岡県あすばる女性相談ホットライン ☎(584) 1266
月～日曜日/9時～17時(祝日を除く金曜日のみ18時～20時30分)/福岡県男女共同参画センター(8月13～15日、年末年始を除く)

不安・悩みごと

- ◆福岡県警察本部犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」☎(632) 7830 月～金曜日(祝日・年末年始除く)/9時～17時45分
- ◆心配ごと相談 ☎(581) 7225
暮らしの問題や悩み/水曜日/13時～16時/市社会福祉センター
- ◆福岡いのちの電話 ☎(741) 4343
さまざまな悩みや不安/24時間受付/匿名可/インターネット相談あり(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)

子育て通信



子育て支援課母子保健担当
(昇町1-120いきいきプラザ内)
☎(584) 1015 (F) (501) 0051

子どもの車内閉じ込めに注意

夏休みに入ると、自動車子どもと出掛ける機会が多くなると思います。

夏場に閉め切られた車内の温度は、どれくらいまで上昇するか、知っていますか。

JAFによると、暗色系の自動車の場合、8月の車内の温度は60度近くまで達するとの報告があります。

7000人以上を対象にしたアンケート調査によれば、3割近い人が「子どもを残したまま車を離れたことがある」と回答しています。「寝ているので、起こすとかわいそう」、「短時間だから」が主な理由ですが、ちょっとした油断が、子どもの熱中症や死亡事故など大変な事態を引き起こすことになりかねません。気温が上昇する夏場は、特に気を付けましょう。

また、不意に子どもが閉じ込められる場合もあります。例えば、車の鍵を車内に入れたまま、大人が先に車を降り、誤って子どもがドアロックをかけてしまう場合などです。この場合は、救急隊を呼ぶか、窓ガラスを割って救出するなどの対応が必要になります。大人が先に車を降りる際、うっかり子どもを車内に閉じ込めてしまわないよう、次の防止策をとりましょう。

- ▷子どもに車のリモコンキーを渡さない
- ▷車外に出る時は、必ず車の鍵を持って降りる



今年で71回目の「終戦記念日」。この間、我が国は平和な日々を送ることができています▼しかし、海外では、紛争やテロが絶えません。犠牲になるのは、いつも戦争とは無関係な一般市民です▼米国のオバマ大統領が広島市の平和記念公園で、「核兵器のない世界」の実現の必要性を全世界に向けて演説しました。現職の米大統領が、被爆地を訪れるという歴史的出来事は、広島と長崎の人々の思いが結実した形だと思えます▼美空ひばりさんが、広島平和音楽祭で歌唱した「一本の鉛筆」という歌(作詞…松山善三)があるのをご存知ですか。その歌詞に「一本の鉛筆があれば、戦争はいやだと私は書く」というくだりがあります▼この歌は、平和について自分の言葉で語ることの大切さと勇気を、私たちに教えてくれています。

よこほみち

奴国写真館

小倉地区の文化財

堂園遺跡出土の把頭飾未成品

堂園遺跡(小倉2丁目)は、弥生時代中期から後期にかけての遺跡です。

弥生時代の集落があったと想定される小丘陵上の、南斜面の包含層(土器などの遺物を含む土の層)から把頭飾が出土しました。

把頭飾とは、剣の柄の端につける飾りです。

今年の2～3月に行った須玖岡本遺跡の発掘調査で出土し話題となった把頭飾は青銅製でしたが、堂園遺跡から出土したものは石製です。

大きさは全長10・9cm、高さ3・5cm、最大幅は4・7cmで、船を逆さまにしたような形の両側に四角く突出した形を削り出しています。

この突起がある面には細い線が3カ所刻まれ、削るときの目安の線と思われます。

未成品ではありませんが、丁寧に磨かれています。弥生時代の人々のものづくりに思いをはせることができる資料です。



△堂園遺跡から出土した把頭飾未成品

奴国の丘歴史資料館 ☎(501)1144 ☎(573)1077